



地元の魅力を発信中！



みんなの「フッピー」

市キャラクターの「フッピー」が、この1月28日に満2歳の誕生日を迎えました。全国的な「ゆるキャラ」人気の追い風によって、これからも活躍が期待されます。

「かわいい、癒やされる」と人気の「ゆるキャラ」。平成18年に誕生した「ひこにゃん」(滋賀県彦根市)が火付け役となり、その後、自治体などがご当地マスコットキャラクター製作に次々と参戦。現在では2千以上いるといわれています。袋井市で活躍中のキャラクター「フッピー」について、プロデュースを手掛ける担当者に聞きました。

「目指せ、認知度アップ」

「フッピー誕生の経緯は？」

平成17年4月に新袋井市が誕生しましたが、市民をはじめとする多くの皆さんに、より一層、袋井市への親しみと愛着をもってもらうことを目的に、市制施行5周年を記念して平成22年に市の木・花・鳥とともにキャラクターデザインを募集しました。

デザイン公募・市民投票を経て、平成23年1月28日に、袋井市キャラクター「フッピー」が誕生しました。

「どんな活動をしているの？」

市のイメージキャラクターとして、フッピーは、市が実施するイベントをはじめ各種イベントに参加し、キャラクター自身のPRと合わせて、袋井市のPR活動を行っています。

また、インターネット上のSNSなどのサービスを利用した情報発信にも力を注いでいます。ツイッターとフェイスブックページを利用した情報発信では、フッピーのお出掛け情報や催しのお知らせはもちろん、地震や台風といった、自然災害による被害が発生した際の、緊急情報手段としても活用しています。

「今後の戦略は？」

もっと多くの方に袋井市とフッピーを知っていただくように、これまで以上に積極的に各種イベントなどへ参加していきたいと思っています。

商工会議所の「ごまんなやか」をはじめ、市観光協会や観光特使、ふくろい宣伝隊などと協力して、市外・県外での認知度アップを図っていきたくと考えています。

「フッピーの印象は？」

親子スポーツ教室に参加の皆さんに聞きました！

「ゆるキャラ」って何？

ゆるいマスコットキャラクターを略したもので、地方の町おこしや地域振興のためのキャラクターのこと。

フッピーは、幼稚園にも来てくれて、とても親近感を持っています。

12月15日の親子スポーツ教室の開講式で行われた、クリスマス会に参加したフッピー



月見の里やメロープラカでも会いました。フッピーがよちよち歩くので、子どもが追いつくことができ、離れがたいようです。

ふわふわしていて、かわいらしいですね。



高橋美穂さん、愛里さん(左)と妹さんたち

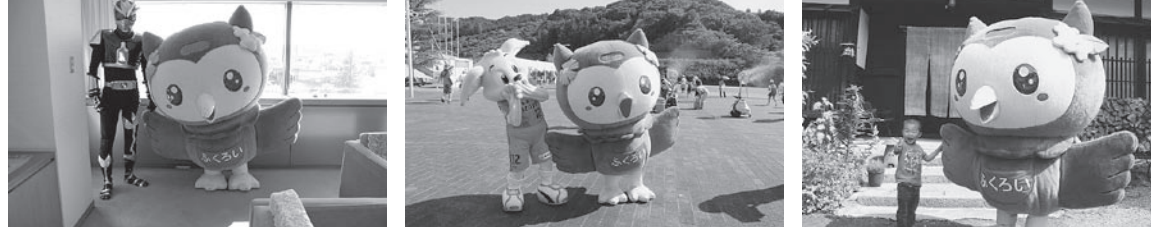


植木勇一さん、勇斗くん



大田和也さん、隼斗くん

市民編集員がお伝えします



フッピーのプロフィール

趣味

ウォーキング
森林浴

チャームポイント

市の木「キンモクセイ」と
市の花「コスモス」の髪飾り

☆ミニクイズ

ゆるキャラグランプリ2012のエントリーしたキャラクターの数はいくつ？

- ① 2001
- ② 2005
- ③ 1309

答えは22ページ

2歳おめでとう!!
誕生日
平成23年1月28日



平成24年度は、40回以上、いろんな場所へお出掛けしてるよ!

特徴

好奇心旺盛
ちょっとイタズラ好き

フッピーの缶バッジは職員の手作り。イベントでもらえるかも?!



仕事

袋井市のPR

ポケットには夢がいつぱいつまっているよ!

ツイッター、フェイスブックも見てね!

ツイッター
twitter https://twitter.com/fuppy_fukuroi

フェイスブック
Facebook <https://www.facebook.com/fuppyfukuroi>



天狗てんぐになった芝村の小太郎
今から340年前、芝村(現・浅羽北地区浅羽)に小太郎という少年がいました。幼いころから笛が上手で、小笠山の天狗に笛をほめられ、天狗になることを勧められました。小太郎は、ずっと生き続けられる天狗になって、困っている人を救おうと決心し、天狗多聞天たもんてんという名前をもらい小笠山の守護役となりました。
その後、村に病人が出ると天狗が夢に現れ、大勢の人の命を救ったといわれています。

ちょこっと民話

～浅羽北地区編～
(「袋井に伝わる昔話」より)

浅羽(浅羽北地区)



SNS(ソーシャル・ネットワーク) キンク・サービスとは?

社会的なネットワークをインターネット上で構築するサービスのことをいいます。

市民編集員のひとこと



フッピーにも年賀状がきていましたよ。

こせきゆうこ たにぐちふみえ
小関裕子、谷口史恵